

整理番号 25-71

補助事業名 平成25年度 IT分野 e-Waste 事業展開促進調査 補助事業

補助事業者名 一般財団法人海外通信・放送コンサルティング協力

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日系企業のバングラデシュ国における e-Waste 分野での事業進出の可能性を探る。

(2) 実施内容

①事業展開促進調査 (URL)

バングラデシュ国において、e-Waste に関する、法的整備状況・インベントリ (管理目録) 状況・ビジネスの現状・NPO 活動状況等の調査を実施した。

Formal sectorでのe-Waste解体風景 (1)

廃棄される危機は細部に至るまで丁寧に解体分別される。(Azizu Trading Co.にて)



典型的な中古携帯電話機の修理現場風景

(ダッカ市内の某モールにて)

修理方法は、半田ゴテとドライバーのトライアル・アンド・エラー。



Formal sectorでのe-Waste解体風景 (2)

分別したる廃棄物は国内外とも木箱に詰めて引取先に出荷される。(Azizu Trading Co.にて)



Informal sectorでのケーブルの解体風景

町工場で、ケーブルを短尺化し、金属、ポリエチレン、PVCなどに解体分別している。



②講演会開催

ア 平成25年度第2回JTEC通信・放送国際展開研究会・講演会 (URL)

賛助会員・一般の方々を対象に、調査結果の報告を行った。

<http://www.jtec.or.jp/file.php?id=299>

講演会模様 1



講演会模様 2



2 予想される事業実施効果

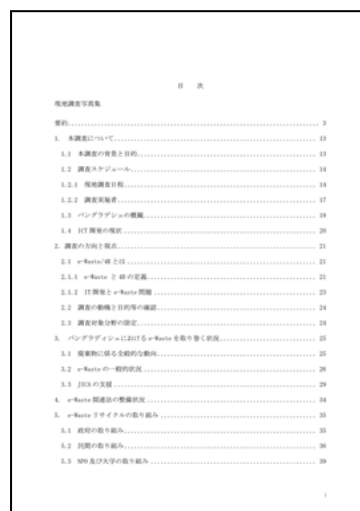
日系企業が、e-Wasteの分野において、日本政府・JICAが用意する支援制度を活用しつつ、同国への、Resource Recovery ビジネス等へ進出することが期待される。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

パングラデシュ国におけるIT分野e-Waste事業展開促進調査報告書

<http://www.jtec.or.jp/file.php?id=324>



| | |
|-----------------------------------|----|
| 6. e-Waste デジタルビジネスの機会 | 41 |
| 6.1 Reuse (再活用) | 42 |
| 6.2 Recycle (再利用率) | 44 |
| 6.3 Resource recovery (資源再生・資源回収) | 45 |
| 7. 課題と展望 | 46 |
| 7.1 課題の解決 | 46 |
| 7.2 展望 | 48 |
| 7.2.1 社会政策の進化 | 48 |
| 7.2.2 規制による支援 | 52 |
| 7.2.3 その他施策 | 54 |
| 索引 | 56 |

参考文献
 (1) 入谷 隆一
 (2) 国際ICTフォーラム「e-Waste Issue as One of Agenda over ICT Development, June 2013」
 (3) ESDO: Guidelines for E-waste Management in Bangladesh

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力

(カイガイツウシン・ハウソウコンサルティングキョウリョク)

住所： 〒141-0031

東京都品川区西五反田八丁目1番14号

代表者： 理事長 内海 善雄 (ウツミ ヨシオ)

担当部署： 管理部門 (カンリブモン)

担当者名： 総務部長 大井 文昭 (オオイ フミアキ)

電話番号： 03-3495-5211

F A X : 03-3495-5219

E-mail : jtec@jtec.or.jp

URL : 補助事業者HPのトップページのURL <http://www.jtec.or.jp/>